

Dialogue 37 Advising someone -したほうがいいと教える-

ダイアログの和訳と解説

口語訳

Roles: Kei=K, Heinrich=H

Heinrich's aunt and cousin are coming to Japan to visit in the fall. Kei gives him some advice.

H: ①My aunt and cousin are coming to visit this fall.

K: ②That's nice. ③What are you going to do with them?

H: ④I'm not too sure. ⑤They want to travel around Japan.

K: ⑥You should go to Kyoto. ⑦It's beautiful there in the fall.

H: ⑧I've never been to Kyoto.

K: ⑨It's fantastic. ⑩If you go there, you should visit the many temples and shrines.

H: ⑪My aunt would like that.

K: ⑫But...if you want to visit Kyoto then, your family had better make reservations now.

H: ⑬Why? ⑭Is it crowded there in the fall?

K: ⑮Yeah, there are a lot of tourists, so you should make sure to plan ahead.

ハインリックのおばといとこが秋に日本を訪れます。圭は彼にいくつかのアドバイスをします。

H. ①僕のいとことおばさんがこの秋に訪ねてくるんだ。

K. ②それはいいね。③一緒に何をする予定なの？

H. ④まだ良く分からないけど。⑤日本をあちこち旅行して回りたいらしいよ。

K. ⑥京都に行ったらいい。⑦秋にはとってもきれいだよ。

H. ⑧僕はまだ京都へ行ったことはないな。

K. ⑨すごくきれいだよ。⑩もし京都に行ったら、たくさんあるいろんなお寺や神社を訪ねるといいよ。

H. ⑪おばさんはきっと気に入るだろうな。

K. ⑫でも、そのころに京都に行きたいなら君の家族は今から予約をしたほうがいいよ。

H. ⑬どうして？⑭秋の京都は混んでるの？

K. ⑮そうだよ、観光客がいっぱい。⑯だから早めに計画を立てるようにした方がいいよ。

Target Expressions

-したほうがいいと教える-



ひとに「~したほうがいい」と助言する表現よ。

人に助言をするときに

should=「~するべきである」や

had better=「~するのがよい」を使います。

☆ should=「~するべきである」

You should go there. (そこへ行くべきです)

⑩ You should visit the many temples and shrines.

(たくさんあるお寺や神社を訪ねるといいよ。)

⑮ You should make sure to plan ahead.

(早めに計画を立てる方がいいよ。)

make sure to は (必ずそうするように) 念を入れて注意する時に使います。



Kei's Advice

～なぜこう訳すの？

逐語訳

④I'm not too sure.=質問に対して確信がもてない時に使います。I don't know. でも対応できます。

⑤travel around Japan.=around には「周り」以外に「あちこちを」という意味を持ちます。そのためここでは「日本のあちこちを旅行したい」→「日本中を旅行したい」となりました。

⑩the=複数の名詞の前にthe がある時、「すべての」と訳すことができます。この場合すべてのお寺や神社を見ることは現実的に無理なので、「たくさんのいろいろなお寺や神社」と訳しました。

⑭the=他の季節の中でも特に秋が美しいということを強調しています。

H. ①僕のおばといとは、今秋会いに来ます。

K. ②それはいいですね。③彼らと何をするつもりですか。

H. ④あまり確かではありません。⑤彼らは日本のあちこちを旅行したいのです。

K. ⑥京都へ行くべきです。⑦京都の秋は美しい。

H. ⑧僕は京都へ行ったことがありません。

K. ⑨すばらしいです。⑩そこに行けば、多くの寺院および神社を訪れるべきです。

H. ⑪僕のおばはそれを気に入るでしょう。

K. ⑫しかし、そのとき京都を訪れたければ、君の家族は今予約を取った方がよいでしょう。

H. ⑬なぜ?⑭秋にはそこは混んでいますか?

K. ⑮はい、多くの観光客がいます。⑯したがって、前もって計画する事を忘れてはなりません。

☆ had better=「～するのがよい」

Your family had better make reservations now.
(君の家族は今から予約をしたほうがよいよ)

☆ You should go to Kyoto.と「京都に行くべきです」と助言をしているのでその後にはその理由を付け加えてあげましょう。

理由の例: It's beautiful there in the fall.

(秋にはとってもきれいだよ)

It's fantastic.

(すっごくきれいだよ)